



2008年度の 事業報告(詳細)

[期間：2008年4月1日～2009年3月31日]

センターの運営に関する事項

1. 第10回 通常総会の開催

日時：2008年5月23日(金) 18:30～20:30

会場：東京都内(全日通霞ヶ関ビル)

- ・2007年度事業報告(案)・決算報告(案)の承認
- ・2008年度事業計画(案)・予算(案)の決定
- ・役員改選について
- ・その他

2. 理事会の開催 (4回)

◎第34回 2008年5月9日(金) 15:30～18:30

[第18回評議員会と合同]

会場：東京都内(全日通霞ヶ関ビル)

- ・2007年度事業報告(案)・決算報告(案)の承認
- ・2008年度の事業計画(案)と予算(案)の承認
- ・役員改選候補について
- ・その他

◎第35回 2008年7月18日(金) 10:00～12:00

会場：東京都内(日本NPOセンター)

- ・代表理事、副代表理事、常務理事の互選
- ・下半期事業計画の確認
- ・その他

◎第36回 2008年11月6日(木) 15:00～17:30

会場：東京都内(日本NPOセンター)

- ・副代表理事の選出・顧問の選任および確認について
- ・会員債の返却及び再借り入れ
- ・2008年度の上半期事業と収支経過の報告・2008年度の下半期事情の確認
- ・その他

◎第37回 2009年3月25日(水) 15:00～17:30

会場：東京都内(日本NPOセンター)

- ・2008年度事業報告および決算見込みについて
- ・次年度事業暫定計画・暫定予算の審議について承認
- ・その他

3. 評議員会の開催 (2回)

◎第18回 2008年5月9日(金) 15:30～18:30

[第34回理事会と合同]

会場：東京都内(全日通霞ヶ関ビル)

- ・2007年度事業報告(案)・決算報告(案)の評議
- ・2008年度事業計画(案)・予算(案)の評議
- ・その他

◎第19回 2008年10月16日(木) 18:00～20:30

[評議員会として単独開催]

会場：東京都内(日本NPOセンター)

- ・2008年度の上半期事業と収支経過の報告
- ・2008年度の下半期事業の確認と重点項目の進捗についての評議
- ・その他

4. 三役会議の開催

代表理事、副代表理事、常務理事による三役会議を設け、臨機に開催して重要な組織運営の方向性等を検討し、必要な決裁を行う。

◎第8回 2008年4月25日(金) 10:00～12:00

会場：京都市内(都ホテルレストラン)

- ・新理事候補について、定款変更について、役員規定について
- ・その他

◎第9回 2008年10月3日(金) 10:00～12:30

会場：東京都内(日本NPOセンター)

- ・次回の評議員会(10/16)と理事会(11/6)について
- ・組織内(職員・理事等)研修の実施の検討について
- ・2009年度事業について(全国フォーラム実施の有無、データベースに関する事)
- ・その他

◎第10回 2009年3月12日(木) 19:00～21:30

会場：東京都内(日本NPOセンター)

- ・2008年度決算見込みと2009年度暫定予算について

- 2009年度暫定事業計画策定(案)について内容について議論
- 新規事業に伴う新規スタッフの採用について
- 評議員の改選について
- その他

- 新事業開発基金の募集
10周年記念事業の一環として、先駆的な事業推進の基金を広く呼びかけたが、現在以下のとおりとなっている。
募集 : 2007年1月から
目標金額 : 20,000,000円
実績 : 370,000円
(2007年度実績 2,910,000円)

5. 組織内研修の実施 <新規>

日 時 : 2009年1月6日(火)~7日(水)

会 場 : 熱海玉の湯ホテル(静岡県)

参加者 : 三役および事務局スタッフ

内 容 :

数年後を見据えたセンターの将来像について検討。他の不参加の理事の何名かからも意見が提出され、現状分析も踏まえて今後の事業のあり方等の議論を進めた。

6. 年次報告書の発行と公開

- 2007年度事業報告・決算報告書および2008年度事業計画・予算を作成し、会員等に送付(7月)
- 年次報告等の所轄庁提出資料をウェブサイトにて公開(10月)
- 役員変更に伴う変更登記、役員の任期に関する定款の変更

7. 会員債、新事業開発基金の設置

- 第二期会員債の募集
10周年記念事業の一環として、財政の安定化を目指し個人正会員から「会員債」の募集を行ったが、現在以下のとおりとなっている。
募集期間 : 2008年5月23日から2009年度通常総会まで
目標金額 : 6,000,000円
実績 : 290,000円
(2007年度実績 3,940,000円)

1. 情報基盤整備事業

- ・ NPO関連の文献・文書の収集・整理・閲覧体制の充実
- ・ NPO、企業、自治体などの個別資料の収集・整理・閲覧体制の充実



- ・ 「Microsoft NPO Day」：地域のNPOのIT支援プログラム

全国7カ所（札幌、仙台、高崎、金沢、大阪、広島、高松）で開催された Microsoft NPO Day の企画・運営に協力。各地のNPO支援センターと議論を重ね、各地域の実情に沿ったプログラムを作った。イベント後のフォローアップ体制作りも重視している。

主催：マイクロソフト株式会社

協力：北海道NPOサポートセンター（札幌会場）
せんだい・みやぎNPOセンター、杜の伝言板ゆるる（仙台会場）
群馬NPO協議会（高崎会場）
いしかわ市民活動ネットワークセンター（金沢会場）
大阪ボランティア協会（大阪会場）
ひろしまNPOセンター（広島会場）
高松市ボランティア・市民活動センター（高松会場）
日本NPOセンター（全体調整）



2. 紙媒体による一般情報発信

- ・ 機関誌「NPOのひろば」の発行（季刊発行／各2,000部）



53号（2008年7月発行）

特集：
地域を織りなおす 個を支える
地域（地縁組織）とNPO
－「貧困」に寄り添う地域とNPOを
通してみる社会－



54号（2008年9月発行）

特集：
地域を織りなおす 個を支える
地域（地縁組織）とNPO
－多様な人々と「共存」を
創り上げる－



55号（2009年5月発行）

特集：
NPO法施行10周年
－認証第一号法人から見た
NPO法への期待と役割－
（編集の遅れから5月に発行）

3. Webサイト（ホームページ）による情報発信

NPOに関する情報の充実を図るとともに、サイト間の連携と強化を目指した検討と構築を行う。

① 基本サイトによる発信

- ・ センターの活動紹介や最近の動向、文献紹介など、主としてフロー情報を発信

② NPO法人データベース「NPOヒロバ」の運営（NTTコミュニケーションズ（株）協賛）

- ・ 2008年12月1日「NPOヒロバ」としてリニューアル（詳細は次ページ参照）
- ・ 新規認証法人の調査を実施（6月、9月、12月、3月）
- ・ NPO支援センターの協力を得た運営体制を模索

③ 英文サイトによる発信 (運営について検討)

- ・日本におけるNPOの現状や動向を英文情報として発信

④ 「NPOヒロバ」のリニューアル

(チャリティ・プラットフォーム助成)

「NPOヒロバ」は以下の4点を指してリニューアルした。

1. 他のデータベースと連携し、NPOの情報開示の基盤として運営

地域ごと、分野ごとに作られるNPO法人のデータベースや、他の法人のデータベースと連携して運用できるよう、「NPOヒロバ」のデータと検索システムを活用できる機能を追加。多様なデータベースの開発と運用を支援し、NPO法人の情報入力の手間も軽減できた。

2. NPO情報の充実

(情報入力へのインセンティブづくりなど)

「NPOヒロバ」に情報を入力することでメリットを感じられる機能やコンテンツを開発している。2009年度から「TechSoup」の事業としてソフトウェア寄贈プログラムを開始するほか、消耗品の割引購入の仕組みなどの導入。

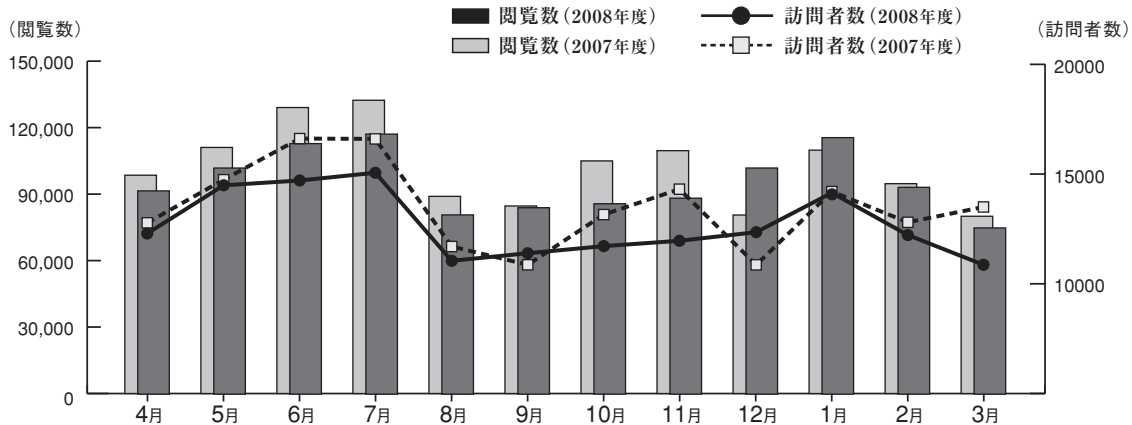
3. 読み物としてのコンテンツの充実

企業の社会貢献活動の事例紹介や「NPOヒロバ」のデータの分析など、NPOを探している人がNPOの現状をつかむことのできるコンテンツを追加していく。

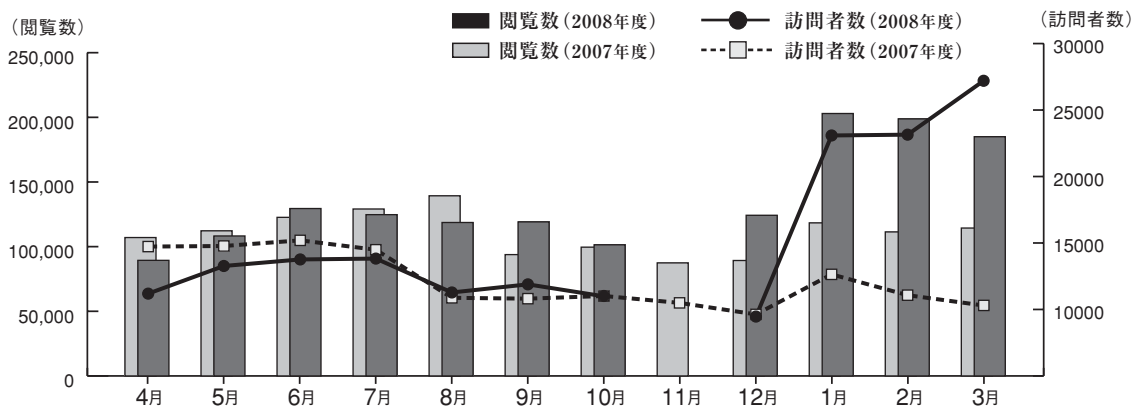
4. 全国のNPO支援センターと強く連携した運営

新規認証されたNPO法人の調査や広報など、各地のNPO支援センターに協力を得たり、「NPOヒロバ」を通じてNPO支援センターを紹介したりと、NPO支援センターとの連携のもと運営する仕組みに改善していく。

■ 基本サイトのアクセス数



■ NPOヒロバのアクセス数



■ よく見られている「NPOヒロバ」コンテンツ

1	トップページ	40,856
2	検索結果	24,152
3	条件を指定して探す	17,608
4	NPOに関するQ&A(トップ)	6,488
5	エリアから探す(東京都)	6,001
6	エリアから探す(トップ)	3,879
7	NPOに関するQ&A(回答1)	2,600
8	エリアから探す(大阪府)	2,092
9	エリアから探す(神奈川県)	2,088
10	エリアから探す(愛知県)	1,604

(2009年1月～3月)

■ 「NPOヒロバ」検索ワードランキング

フリーワード検索で検索された単語のランキング
(上位20、「子ども」「こども」など類語は未整理)

1	ひきこもり	508	11	手話	94
2	環境	300	12	自殺	88
3	健康	220	13	英語	87
4	福祉	208	14	介護	86
5	引きこもり	177	14	歴史	86
6	農業	170	16	まちづくり、歴史	80
7	スポーツ	117	17	子育て	76
8	読書	112	18	ホームレス	72
9	動物	105	19	高齢者	71
10	音楽	97	20	教育	70
			20	不登校	70

(2009年1月～3月)

■ 基本サイト



■ NPOヒロバ



■ 英文サイト



4. TechSoupの日本での導入 準備 <新規>

「TechSoup Global」(本部:アメリカ・サンフランシスコ)と連携し、世界約23カ国で実施されている「TechSoup Japan」立ち上げる。「TechSoup」はソフトウェア寄贈やITサポートを行うグローバルなネットワークで、2008年11月に日本のパートナーが公募され、日本NPOセンターが採択された後、2009年6月上旬のサービス開始を目指して、準備を進めた。

5. 出版関連事業

- 『知っておきたいNPOのこと(増補版)』(ブックレット)の出版(2009年3月)
[2,000部発行/1,890部販売] 3,000部増刷
- 『知っておきたいNPOのこと3(協働編)』(ブックレット)の出版(2009年3月)
[2,000部発行/1,950部販売] 2,000部増刷



相談事業

1. NPOの相談への対応

個別団体からの相談を定期化する方向へ
(当面、会員を主対象に)

3. 行政のNPO関連プログラム に対する相談・協力の強化

政府や地方自治体、関連組織等の相談に応じ、
NPOとの連携に関する事業に協力

- ・メールによる問い合わせは、昨年、一昨年に比べて減っている。
- ・電話による一般からの問い合わせは、幅広い。

2. 企業のNPO関連プログラム に対する相談・協力の強化

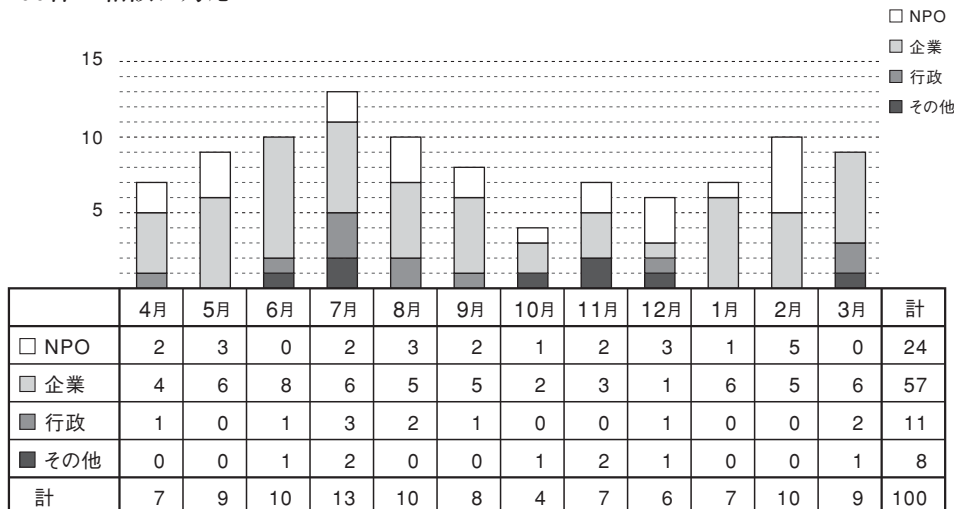
企業、企業財団等の相談に応じ、講師派遣や企画
協力を通じて新たな事業展開を摸索

■トピックス

増加する企業からの相談としては、従業員へのボランティア活動の紹介を行うためのNPOの紹介依頼、本業に関連するプログラム提案の依頼、全国に拠点を持つ企業からの地域での活動展開における相談、企業もしくは従業員が寄付したいと考えている寄付先についての情報提供などがある。

■面談による相談件数

100件の相談に対応



研修・交流事業

①フォーラム系 (多くの方を対象に開催)

1. NPOと企業の対話

フォーラム (初の3団体で共催)

内容：

持続可能な社会づくりのため、社会問題に積極的に取り組むNPOと、CSRの一環として社会貢献に取り組む企業との対話や連携は不可欠なものとなってきた。そこで、「社会貢献シンポジウム」(第1部「CSR時代の社会貢献活動」、第2部「NPOと企業との対話フォーラム」)を開催し、NPOと企業の新たな「つながり」について、事例をもとに議論し理解を深める機会とした。センターは、主に第2部を担当し、3つの分科会を行った。

日時：2008年7月31日(木) 10:00~17:30

会場：経団連会館(東京都千代田区)

主催：(社)日本経済団体連合会、
日本NPOセンター、
国際協力NGOセンター

参加人数：385名

2. 市民セクター全国会議2008

内容：

市民セクター全体の基盤強化に向けた議論を、より専門的かつ実践的に深めることを目的とし、実践者が学びあう「場」として、2002年から隔年で開催。本年は、くらしの安心を支え、市民ひとりひとりが主役となる、5年後の市民社会を描き、市民セクターに求められるであろう役割について議論を深め、メッセージを発信することを目的として実施した。

なお、企画運営に当たった実行委員はNPO法人、社団法人、財団法人、社会福祉法人、生活協同組合など多様な法人格11団体11人により構成した。

(詳細はP19)

3. NPOと行政の対話 フォーラム

内容：

NPOと行政の関係について考え、協働におけるビジョンや仕組みを検証し、議論する機会として開催しており、通算7回目。今回は、地域社会のためになるお互いの関係づくりを自らの姿勢そのものから問い直すことを主眼として、1日目は鼎談と3つの分科会において議論を行った。

また、特別プログラムとして、2日目に支援センターに関する情報提供・意見交換と近隣の支援センター見学ツアー企画を実施。企画には研修生(愛知県、千葉県)が携わった。

主催：日本NPOセンター

[1日目]

日時：2009年2月25日(水) 10:00~17:00

テーマ：「地域社会のために」

お互いの関係づくりに必要な姿勢とは

会場：かながわ県民センター(神奈川県横浜市)

参加人数：200名(NPO41名、行政104名、その他企業等20名、講師・スタッフ35名)

[2日目]

日時：2009年2月26日(木) 10:00~16:00

テーマ：特別プログラム 何のため、誰のため、
の支援センター?

会場：

(午前) 講義と意見交換

(午後) 視察と現地での意見交換

コース1【公設公営(県)+公設民営(市)】

かながわ県民センター →

横浜市市民活動支援センター

コース2【公設民営(市)】

藤沢市市民活動推進センター

コース3【社協運営(都)】

東京ボランティア・市民活動センター

コース4【公設民営(市)】

調布市市民プラザあくろす

市民活動支援センター

コース5【協働運営(社協・民間・市)+公設公営(市)】

あびこ市民活動ステーション →

柏市民活動センター

参加人数：26名(NPO 3名、行政 22名、学生 1名)

市民セクター全国会議2008 詳細

テーマ：くらしに向き合う市民セクターのチカラ
～こだわり、つながり、創りだす～

実施日：2008年11月29日(土)・30日(日)

会場：日本青年館（東京都新宿区）

主催：市民セクター全国会議2008実行委員会、
日本NPOセンター

参加者数：101名（NPO70名、企業9名、行政17名、
その他大学等5名）

講師：32名

プログラム詳細

・1日目：

- オープニング 13:30～15:30 「市民にとっての公益とは?—実践を通して考える—」
- セミナー 15:45～18:00
 - セミナー1 こだわるチカラ「市民セクターの多様な事業と運動の関係」
 - セミナー2 つながるチカラ「世界とつながる共感のネットワーク」
 - セミナー3 創りだすチカラ「課題解決に向けた社会化、制度化」
- 懇親会 18:30～20:30

・2日目：

- 分科会 9:30～15:00
 - 分科会A こだわるチカラ①「事業にこだわる、運動にこだわる～さまざまな事例からあるべき姿を探る～」
 - 分科会B こだわるチカラ②「自主自立にこだわる～事業と運動のバランスとは」
 - 分科会C つながるチカラ①「ひとが動き、資金が動く。社会が変わるつながりとは～市民の共感から地域を変える～」
 - 分科会D つながるチカラ②「超えるからこそ変えられる社会～組織間連携による課題解決を探る～」
 - 分科会E 創りだすチカラ「社会化、制度化するチカラ～そのためのプロセスを学び、語り合う～」
- クロージング 15:30～16:30
 - ※企画に携わった実行委員が、各分科会代表として登壇した。また、法人格別実行委員が、セクター内連携について議論を行った。

運営形態：実行委員会形式

NPO法人をはじめ、社団・財団法人、社会福祉法人、生活協同組合など法人格をこえて広く民間非営利セクター11団体から11人の実行委員により構成。開催準備として5回、開催後の報告及び2010年度の次回開催に向けた討議として1回、計6回実施した。

助成：社会福祉法人東京都共同募金会

後援：特定非営利活動法人アートネットワークジャパン、社団法人企業メセナ協議会、財団法人公益法人協会、特定非営利活動法人国際協力NGOセンター（JANIC）、財団法人助成財団センター、全国NPOバンク連絡会、社会福祉法人全国社会福祉協議会、社会福祉法人中央共同募金会、東京商工会議所、東京ボランティア・市民活動センター、日本経団連1%クラブ、日本生活協同組合連合会、社団法人日本フィランソロピー協会、日本労働組合総連合会



Ⅱ. 学習会系

1. 自治体職員の初任者向け セミナー (経験2年目程度までを対象として)

内容：

NPOと自治体との協働による事業企画や実施は積極的に取り組まれているが、職員の異動によりNPOの基本的な理解がなされないままに業務を進めるケースが急増している。そこで、NPOの基礎をはじめ、NPO法の意味、NPO支援のあり方等について学ぶセミナーを開催し、各地の自治体職員との関係作りを行い、地域のNPO活動の活性化に寄与することを目的として開催。5つのレクチャー3人の講師、4つの具体的な事例を織り交ぜて開催。かながわ県民活動サポートセンターの館内ツアーをかながわ県民活動サポートセンターの協力により実施した。(2005年、2007年も実施3回目)

テーマ：改めて考えるNPO施策の理論と実践
日時：2008年7月3日(木) 10:00～17:00
会場：かながわ県民センター
参加人数：71名



歓迎の挨拶の様子



自治体の法人認証の
取り組み事例報告の様子

Ⅲ. NPO支援系 (自主講座)

1. NPO支援センタースタッフ 初任者研修会 (2003年度より実施6回目)

内容：

2002年から開催している支援センターの着任2年未満のスタッフを対象とした研修会を開催した。支援センターのスタッフとしての力量形成と情報交換の場とした。

日時：2009年5月28日(日)～29日(月)
テーマ：地域に期待されるNPO支援センター像
について考える
会場：BumB 東京スポーツ文化館(江東区)
参加人数：35名(29センター)



参加者同士で
ワークショップ

2. NPO支援センターと企業の 社会貢献担当者 懇談会

内容：

「社会貢献シンポジウム&NPOと企業の対話フォーラム」(7月31日)に引き続き、地域のNPOセンターの方とセンターの会員企業の方を中心に、顔の見える関係作りを行う機会として開催。

日時：2009年8月1日(金) 9:30～12:30
テーマ：NPO支援センターと企業の社会貢献
担当者 懇談会 ～地域のNPOと企業
の関係づくりのために～
会場：大手町サンスカイルーム(東京都千代田区)
主催：日本NPOセンター
協力：朝日生命保険相互株式会社
参加人数：29名(支援センター21人、会員企業8人)

3. NPO支援センター相談対応 のための学習会

内容：

新公益法人制度の施行にともない、各地域のNPO支援センターはさまざまな法人設立に関する相談を受けることが予想される。そこで、新公益法人設立の要件、移行の要件などについて、NPO法人との比較を行いながら学習を進めるために開催。

日時：2009年8月1日(金) 13:30～16:30

テーマ：公益法人制度改革にともなう相談対応
学習会

会場：大手町サンスカイルーム(東京都千代田区)

主催：日本NPOセンター

協力：朝日生命保険相互株式会社

参加人数：34名

4. 第7回民間NPO支援センター・ 将来を展望する会(CEO会議)

内容：

民間の立場でNPO支援にかかわる活動を行っている組織のリーダーが年1回会し、日本社会におけるNPOの中・長期的な展望と課題および解決の方向性を語り合うため2002年より実施。今回は、「市民セクター全国会議2008」に併せて開催。地域のNPOにとっての資金と情報の在り方をテーマに、共同募金の改革と法人データベースを取り上げ、情報提供と意見交換の場として実施した。

テーマ：地域のNPOにとっての資金と情報の
在り方

会場：新霞が関ビル5階 全社協会議室
(東京都千代田区)

参加人数：29名(26センター)



会議の様子

IV. 講師派遣

ミッションに通じるものであれば、講演や自治体研修の講師など積極的に受けた。

※講師やパネリストとしての活動一覧は、P34参照

V. 共催プロジェクト系 (受託講座 共催形式を含む)

1. 伝えるコツを身につけよう -NPOのための広報 スキルアップセミナーの実施 (<5年目> (株)電通の経費負担により実施)

内容：

NPOの広報力向上を目的に、各地で研修を開催。「NPO広報力向上委員会」が主催となり、田尻がメンバーとして参加。講座の実施については当センターが事務局業務を行い、地域開催にあたっては、開催地のNPO支援センターに協力いただいている。

開催時期：2008年6月～2009年3月

(1)

日時：2008年6月29日(日)10:00～17:30
会場：白兔会館(鳥取県鳥取市)
参加人数：29名
協力：日野ボランティア・ネットワーク
鳥取市ボランティア・市民活動センター

(2)

日時：2008年7月27日(日)10:00～17:30
会場：とちぎボランティアNPOセンターぽ・ぽ・ら
(栃木県宇都宮市)
参加人数：47名
協力：とちぎ協働デザインリーグ

(3)

日時：2008年8月9日(土)10:00～17:30
会場：香川県教育会館「ミューズホール」
(香川県高松市)
参加人数：37名
協力：高松市ボランティア・市民活動センター
たかまつ市民活動応援団

(4)

日時：2008年9月6日(土)10:00～17:30
会場：ビル葆光(京都府京都市)
参加人数：41名
協力：きょうとNPOセンター

(5)

日時：2008年10月19日(日)10:00～17:30
会場：青森県観光物産館「白鳥の間」
(青森県青森市)

参加人数：23名
協力：あおもりNPOサポートセンター

(6)

日時：2007年12月14日(日)10:00～17:30
会場：アスト津3階(三重県津市)

参加人数：37名
協力：津市NPOサポートセンター

(7)

日時：2008年1月24日(土)10:00～17:30
会場：アイ・スクエアビル5階大会議室
(佐賀県佐賀市)

参加人数：32名
協力：さが市民活動サポートセンター



鳥取で開催



参加者の発表(香川)



講師の熱演(三重)

2. 伝えるコツセミナー 「5周年記念事業」の実施

(<新規> (株)電通の経費負担により実施)

2004年から実施してきた上記セミナーの開催から5年を迎えるにあたり、その記念事業の一環としてフォーラムを開催した。

企画及び実施は「NPO広報力向上委員会」が行い、委員として田尻、坂口が参加。実施については当センターが事務局業務を行った。

日 時：2009年3月17日(火) 13:30~17:30

会 場：電通ホール(東京都港区)

参加人数：NPO/NGO関係者 142名、
電通関係者 130名

内 容：

- ・ 第Ⅰ部「ミニパネルディスカッション」
伝えるコツが生まれた経、変化するNPOの広報、これからのNPO広報 等
- ・ 第Ⅱ部「“伝えるコツ” コンテストBEFORE AFTER」
セミナーを受講し、その後「自分たちは広報物をこのように変えた!」という作品を公募し、そのBEFORE AFTERの優秀作品を12点選び表彰した。
- ・ 第Ⅲ部「記念セミナー：新企画“伝えるコツⅡ”
事例の団体の実施する2パターンのプレゼンテーションを基に、講師が同じツールを活用してプレゼンテーションを行いその違いについて解説。その後、講師より、「プレゼンテーション7つのポイント」について発表いただいた。



東京での5周年フォーラムでの様子

3. 花王・みんなの森の応援団 2007」の実施

(<3年目> 花王(株)との共催により実施)

花王株式会社として、助成金を出した団体の評価および世代間交流を行いたいという目的と、センターとして、環境団体の露出度を取材記事を通してアップさせNPO支援を行いたいという目的の両者を、共催で開催することにより、一つのプロジェクトで達成している、NPOと企業の協働事業である。

内 容：

学生による環境NPOでの体験取材プロジェクトの実施。(10カ所)

花王株式会社が行ってきた「花王・みんなの森づくり活動助成」の支援を受けた団体を、学生レポーターが取材に行き、活動体験、紹介記事を執筆する。

<プログラムの流れ>

- ・ 学生の公募(応募25名、10名の採用)
- ・ 受け入れNPO団体との連絡調整後、8月より順次活動参加、取材を開始
- ・ 7月1日の開校式から、毎月定例ミーティングを実施
- ・ ウェブサイトに記事を掲載
- ・ 12月13日に修了式を実施

団体名	団体所在地	学生レポーター
池の沢に螢を増やす会	東京都八王子市	東京薬科大学
囲いやま森の会	千葉県松戸市	東京大学大学院
特定非営利活動法人 境川の斜面緑地を守る会	神奈川県相模原市	法政大学
里山ねっと赤坂	宮城県仙台市	日本女子大学
多摩緑地保全地区 こもれびの会	神奈川県川崎市	立教大学
なな山緑地の会	東京都多摩市	東京歯科大学
日向山うるわし会	神奈川県川崎市	日本社会事業大学
福岡グリーンヘルパーの会	福岡県前原市	青山学院大学
特定非営利活動法人 みどりと花の大地学園	福島県南相馬市	早稲田大学
特定非営利活動法人 やまんばんの会	滋賀県米原市	早稲田大学

3. 子どものための児童館と NPOの協働事業の実施

(<2年目> 住友生命社会福祉事業団の協賛)

「地域ぐるみで子どもを育てる環境を作る」をテーマに2007年度より実施。児童館を拠点に、(子育て支援NPOに限らず)多様なNPOがプログラムを行うことで、子どもたちが社会課題やNPO自体に触れる機会を提供し、その中で学んでくれることを期待している。

児童館の運営形態や方針、NPOの数など、多様な地域事情に合わせてプログラムを進められるよう、NPO支援センターが児童館とNPOをつなぐプロデューサー役となることが特徴。NPO支援の観点からは、将来的にNPO支援センターが、NPOと児童館だけではなく、地縁組織なども含めて、多様な地域資源をコーディネートする役割を担うことを見据えた、実験的プロジェクトであるともいえる。

内 容：

地域の児童館やNPOと連携して児童向けのNPO体験講座を実施(全国4地域)

地域のNPOが児童館を舞台に、子どもたちに向けてプログラムを提供することで、子どもたちが地域課題やNPOに触れ、地域に関心を持ってもらうことを目指している。NPO支援センターが児童館のニーズをくみながらNPOのコーディネートを行い、当センターと児童健全育成推進財団がプログラム運営の支援を行っている。今年度は、2007年度からの継続となる宮城、石川、福岡に加えて、京都で実施。



企画会議の場面

◎宮城県仙台市：せんだい・みやぎNPOセンター
仙台市通町児童館、仙台市東四郎丸児童館、
仙台市立町マイスクール児童館、多賀城市鶴ヶ
谷児童館

◎石川県金沢市：いしかわNPOネットワークセンター
金沢市浅野町児童館、金沢市三和児童館

◎福岡県北九州市：ふくおかNPOセンター
北九州市大里東児童館、北九州市小嶺児童館、
北九州市南小倉児童館

◎京都府京都市：きょうとNPOセンター
京都市西京極児童館、京都市嵐山東児童館

共 催：財団法人児童健全育成推進財団

協 力：奈良NPOセンター(子ども向けプログラムの
アドバイザー、ウェブサイトの構築)

4. 海外からの研修員への 研修会を実施

内 容：

独立行政法人国際協力機構東京国際センター(JICA 東京)からの委託事業により、研修会を実施。2005年度に、JICA東京からの委託による調査研修事業として作成した、「地方自治体と市民社会の協働関係」のテキスト(英文・和文)を使用し、研修事業を開催。地域別研修「地方自治体と市民社会組織との協働関係」(7月8日~7月18日)

対象国：インドネシア、フィリピン、タイ、ベトナム
研修員：9名

◎評価会の実施

内 容：研修員が日本での研修3カ月後に作成した
Final Reportをもとに内容の評価を実施。

実施日：2009年3月5日(木)・

場 所：日本NPOセンター会議室



フィールドワークの一場面

5. 地域エリアコーディネーター 育成事業の実施

(<新規> 特定非営利活動法人調査隊おきなわ
からの再委託事業)

内 容：

経済産業省が行っている「平成20年度地域新事業創出発展基盤促進事業」における沖縄地区の「沖縄県内コミュニティービジネスの現状把握とサポート体制の構築」を3年間受託している「調査隊おきなわ」より、事業の一部として「地域エリアコーディネーターの育成事業」を再委託して実施。ブラッシュアップセミナーで作成したワークブックをベースに3時間6コマのカリキュラムを新たに開発し、コミュニティービジネス(日本NPOセンターで言うところのこだわり事業)を、行う組織を支援するコーディネーターの育成を行った。※講師は、田尻、坂口、新田が務めた。

- ・1回目：10月25日(土)～26日(日) 沖縄県東村
- ・2回目：12月6日(日) 沖縄県沖縄市
- ・3回目：1月31日(土) 沖縄県市南風原市



講義の様子

調査・研究事業

1. 組織として行う 自主調査研究

NPO法人の実態と課題に関する調査研究

→NPO法人データベース「NPOヒロバ」のリニューアルに合わせて計画し、助成申請を行ったが、財源が確保できなかったことなどから計画を見直し、今年度は保留とした。

2. 有志が自発的に行う 自主調査研究

NPO支援センター調査研究

→2007年度に機関紙NPOのひろばとして行ったNPO支援センターのウェブへの掲載の準備、実施できていない。(人員獲得できず)

3. 受託調査研究

NPOと企業の連携を摸索、提案に向けた調査研究

→本年度は実施できていない。

4. 他団体の調査研究への 協力

センターの主旨に沿うものに、委員等として参加協力

→委員一覧参照(P36参照)

調査研究チーム体制構築のための 会議の実施

調査研究をセンターの重点事業として位置づけ(中長期ビジョンより)、その調査研究を実施する体制を構築するための検討会議を実施。引き続き検討を行っている。

【本年度のメンバー】

事務局スタッフとして：

萩原常務理事、田尻事務局長、坂口事務局次長、
新田、高村、吉田、板倉、岡田

日本NPOセンター特別研究員として：

坂本憲治さん、谷本有美子さん、

【実施日程】

第7回 2008年4月2日(水) 17:00～19:00

第8回 2008年5月13日(火) 17:00～19:00

第9回 2008年6月17日(火) 19:00～21:00

第10回 2008年7月15日(水) 19:00～21:00

第11回 2008年9月25日(木) 19:00～21:00

・『日本のNPO2010(仮)』のための内部会議(萩原、新田)を2回開催した。

創出展開事業

1. 市民社会創造ファンドの 事業展開への協力

事務室の賃貸等のサポート

ネットワーク事業

1. 各地・各分野のNPO支援センターとの関係を強化

- ・ 文書資料の交換や相互訪問交流、共催事業の実施、メーリングリストによる情報共有

2. 会員との交流

- ・ ニュースレターなどの受発信による相互理解の深化
- ・ Eメール（メーリングリスト）の活用による会員相互間の情報交流
- ・ 各種会員を対象としたトピックス懇談会（随時）の実施の検討

3. 国内一般のNPO、企業、自治体との関係を深化

- ・ 文書資料の交換や相互訪問交流、開催事業への後援や協力など
- ・ 特に地方都市のNPO人脈の開拓と拠点的NPOとの連携・協力
- ・ 各分野の全国組織との連携の強化
→ 講師派遣一覧（P34参照）

4. 社会的責任向上のためのNPO/NGOネットワーク（通称：NNネット）の設立と運営

組織の社会的責任向上のためのNPO/NGOネットワークはNPO/NGOの自発的な参画と連携を通じて、セクター間の対話を促進し、あらゆる組織が社会的責任と信頼を高め、住みよい社会を創造することを目的として、2008年5月1日に発足した（事務局は日本NPOセンター）。

○設立総会：

- 日 時：2008年5月1日（木）
設立記念シンポジウム 16:00～18:00
設立総会 18:30～20:30
- 場 所：JICA地球ひろば（東京都渋谷区広尾）
- 参加人数：設立記念シンポジウム 41人
設立総会 29人
（うちNNネット会員参加：23名、15団体）



○幹事会：

センターを含む8団体の幹事団体が集まって実施。総会議決事項以外の企画運営に関する審議、決定する場として、センター会議室他にて計10回開催した。

- ・ 第1回幹事会 2008年5月28日（水）
- ・ 第2回幹事会 2008年6月18日（水）
- ・ 第3回幹事会 2008年7月18日（金）
- ・ 第4回幹事会 2008年8月22日（金）
- ・ 第5回幹事会 2008年9月16日（火）
- ・ 第6回幹事会 2008年10月8日（水）
- ・ 第7回幹事会 2008年11月6日（木）
- ・ 第8回幹事会 2008年12月8日（月）
- ・ 第9回幹事会 2008年1月6日（火）
- ・ 第10回幹事会 2008年2月26日（木）
- ・ 第11回幹事会 2008年3月12日（木）

○臨時総会：

内容：

主にISO/SR国内委員会委員及び円卓会議総会メンバーの承認、選出ガイドラインの議決、SRフォーラム実施報告と補正予算案の議決を目的に開催し、可決された。

日 時：2009年1月8日(木) 16:00～18:00

場 所：地球環境パートナーシップオフィス
(東京都渋谷区)

参加人数：20名
(会員参加 15団体、委任状参加 8団体)

○SRフォーラムの開催 <新規>

「NPO/NGOが拓く社会的責任の新時代」

内容：

より多くのNPO/NGO関係者や、「SR」に関心を持つ人とSRについて情報を共有し、議論を進めることで、あらゆる組織が「SR」の情報を公開し、広く伝えることの必要性に迫られていることを広げるといふ、NNネットの普及・啓発及び、国際会議出席のための派遣資金の獲得を目指し、幹事団体8団体の共催により実施した。

テ ー マ：「SRフォーラム NPO/NGOが拓く社会的責任の新時代」

日 時：2008年10月23日(木) 10:00～17:00

場 所：早稲田奉仕園(東京都新宿区)

主催団体：社会的責任向上のためのNPO/NGOネットワーク

共催団体：NPOサポートセンター、
大阪ボランティア協会、
環境パートナーシップ会議、
国際協力NGOセンター、
CSOネットワーク、
ダイバーシティ研究所、
日本NPOセンター、
人と組織と地球のための国際研究所

参加人数：70名



5. NPOの資金基盤作りのための連携 <新規>

共同募金改革に伴い、募金の拡大を目指した一連の活動への協力(業務の一部受託)

→共同募金改革については、共同募金のブランドの再構築を目的とした広報プロジェクトを立ち上げた。センターとしてその業務の一部を受託している。本年度は「意志あるお金。」をキャッチコピーとし、市民が募金した地域で募金の70%が使われていることを強調することで募金へのモチベーションを高めるポスターとCMの制作を株式会社電通の協力の下に行ったほか、10月1日の開始イベント、共同募金会内での意思疎通を図るためのコミュニティサイト構築、各都道府県共同募金会からの講演やグッズ作成などについて協力を行った。

6. 海外のNPOとの関係

アジア諸国との交流や連携についても摸索する

①「日本・ウズベキスタン円卓会議」の実施 <新規>

ウズベキスタン大使館の要請により、ウズベキスタンのNPO関係者の訪日に伴い、両国のNPOの現状について報告、意見交換を実施した。

日 時：2008年6月28日(木) 14:00～17:00

場 所：JICA地球ひろば

参加人数：27名

②北京市民間組織国際交流協会 <新規>

日 時：2008年12月25日(木) 10:30～11:30

場 所：日本NPOセンター

来訪者：4名

③韓国老人総合福祉館協会

日 時：2009年3月25日(水) 13:30～15:00

場 所：日本NPOセンター

来訪者：12名

制度関連事業

1. NPO法人制度の改革への対応

- ・「NPO/NGOに関する税・法人制度改革連絡会」の世話団体として参加

NPO/NGOに関する税・法人制度改革連絡会の活動

特定非営利活動促進法（通称NPO法）に関する税制改革と法人制度改革について検討し実現する運動体として、全国のNPO/NGO支援団体28団体が参加し1999年6月8日に発足。現在は41団体が参加し、おもに認定NPO法人制度の改正と、公益法人制度改革への対応を中心に、活動を行っている。

世話団体：

国際協力NGOセンター（JANIC）、
NPO事業サポートセンター、大阪ボランティア協会、
シーズ＝市民活動を支える制度をつくる会、
子どもNPO・子ども劇場全国センター、
チャイルドライン支援センター、日本NPOセンター

地域幹事団体：

NPO推進北海道会議、
せんだい・みやぎNPOセンター、
市民フォーラム21・NPOセンター、
ひろしまNPOセンター、
NPOくまもと

- ・世話団体会合の開催
2008年 4月16日（水）[14団体参加]
2008年 5月14日（水）[4団体参加]
2008年 7月17日（木）[6団体参加]
2008年10月13日（月）[9団体参加]
2008年11月13日（木）[8団体参加]
（全回 日本NPOセンター会議室にて）
- ・総会の開催（新東京コンファレンスコーナーにて）
2008年5月28日（水）[18団体参加]
- ・NPO法施行10周年記念イベントの実施
「祝！NPO法施行10周年記念イベント！
どうなる？NPO法人制度の未来
法人・税制度の変革期を超えて」
日 時：2008年12月1日（月）
場 所：研究社英語センタービル
参加人数：101名

- ・「特定非営利活動促進法の改正に関する要望書（案）」作成、会員に意見聴取。
- ・地域学習会の開催
北海道ブロック 2008年9月13日（土）
（事務局：NPO推進北海道会議）
中国・四国ブロック 2008年9月27日（土）
（事務局：ひろしまNPOセンター）
九州ブロック 2008年10月19日（日）
（事務局：NPOふくおか）
関東甲信越ブロック 2008年11月8日（土）
（事務局：まちづくり情報センターかながわ）
近畿ブロック 2008年11月14日（金）
（事務局：大阪ボランティア協会）
東北ブロック 2008年12月21日（日）
（事務局：せんだい・みやぎNPOセンター）
東海・北陸ブロック 2009年1月31日（土）
（事務局：市民フォーラム21・NPOセンター）

2. 公益法人制度の改革への対応

- ・「公益法人制度改革問題連絡会」（事務局：公益法人協会）の構成団体として参加
- ・公益法人制度の改革に伴うNPOのあり方の検討、提案

3. NPO法人会計基準協議会に参加 <新規>

- ・NPO法人の会計基準について議論するために「NPO/NGOに関する税・法人制度改革連絡会」から派生し、3月31日に発足した「NPO法人会計基準協議会」に参加。

その他

1. 会員拡大に向けた キャンペーンの実施

重点事業として積極的に会員拡大への取り組みを行った。(スタッフの面識先、センターへの資料請求先等を重点的にアプローチ)

■ 会員種別 新規会員実績

	口数	金額
個人正会員	17	170,000
個人準会員	11	55,000
NPO正会員	27	270,000
NPO準会員	17	85,000
企業正会員	6	600,000
自治体正会員	0	0
合計	78	1,180,000

(2008年4月～2009年3月)

■ 月別新規入会数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
個人正会員	4	2	2	2	2	0	0	1	1	1	1	1	17
個人準会員	0	0	0	1	2	0	1	0	2	0	0	2	8
NPO正会員	6	3	2	4	2	1	3	0	2	1	0	3	27
NPO準会員	1	2	2	2	2	0	0	0	1	2	2	3	17
企業正会員	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	5
自治体正会員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	11	9	6	9	8	1	4	1	6	4	4	11	357

2. 自治体職員の研修生の 受け入れ

自治体の職員をセンター事務局に受け入れ、日常の業務活動を通じて、NPOの理解と支援センターの役割・業務などの理解を深めるための研修を実施。(帰庁後は、NPO関連事業に従事)

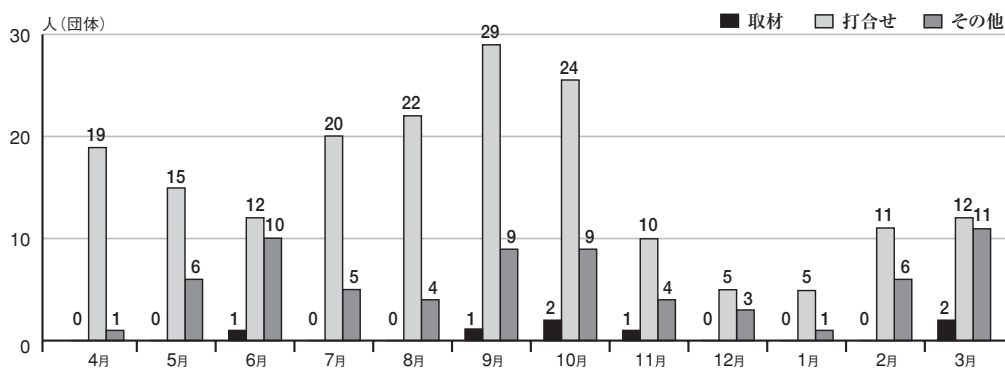
- ・板倉 寛守(千葉県) 2008年4月1日～1年間
- ・岡田 清美(愛知県) 2008年4月1日～1年間
(※4月10日より当センターにて研修開始)

3. 来訪者の対応

会議スペースの確保、各種委員会の活性化、情報の充実等に伴い、多くの方々の来訪を得た。

(機関誌編集委員会、調査研究委員会、市民セクター全国会議実行委員会、NNネット幹事会、自主勉強会等、内部委員会の人数を除いた来訪者数)

■ 来訪者数



理事・監事／評議員

理事・監事

【2008年7月1日～2010年6月30日】

※所属については、ご就任当時のものです。〈敬称略〉

- 代表理事 山岡 義典 (法政大学 現代福祉学部 教授)
- 副代表理事 大橋 正明 (特定非営利活動法人国際協力NGOセンター 理事長)
- 副代表理事 早瀬 昇 (社会福祉法人大阪ボランティア協会 理事・事務局長)
- 常務理事 萩原 なつ子 (立教大学 社会学部 教授／立教大学大学院 21世紀社会デザイン研究科 教授)
- 理事 雨宮 孝子 (明治学院大学法科大学院 法務職研究科 教授)
- 理事 安藤 周治 (特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター 代表理事)
- 理事 今田 克司 (CSOネットワーク 共同事業責任者)
- 理事 内田 洋子 (特定非営利活動法人高知市民会議 常務理事)
- 理事 宇津井 輝史 (東京商工会議所 常務理事)
- 理事 大島 誠 (特定非営利活動法人くびき野NPOサポートセンター 理事長)
- 理事 勝又 英子 (財団法人日本国際交流センター 常務理事・事務局長)
- 理事 北村 美恵子 (特定非営利活動法人北海道NPOサポートセンター 理事)
- 理事 嶋田 実名子 (社団法人日本経済団体連合会 社会貢献担当者懇談会 座長／
花王株式会社 コーポレートコミュニケーション部門 社会貢献部長)
- 理事 実吉 威 (特定非営利活動法人市民活動センター神戸 理事)
- 理事 田尻 佳史 (特定非営利活動法人日本NPOセンター 事務局長)
- 理事 播磨 靖夫 (財団法人たんぼぼの家 理事長)
- 理事 福島 浩彦 (中央学院大学 客員教授／元我孫子市長)
- 理事 和田 敏明 (ルーテル学院大学大学院 総合人間学研究科 社会福祉学科 教授)
- 監事 辻 哲哉 (弁護士／Field/R 法律事務所)
- 監事 藤間 秋男 (公認会計士／藤間公認会計士税理士事務所 所長)

評議員

【2007年7月1日～2009年6月30日】

※所属については、ご就任当時のものです。〈敬称略〉

- 安藤 雄太 （東京ボランティア・市民活動センター 副所長）
池田 弘一 （社団法人日本経済団体連合会 1%クラブ 会長／アサヒビール株式会社 代表取締役会長兼CEO）
上野 真城子 （関西学院大学 総合政策学部 教授）
卯月 盛夫 （早稲田大学芸術学校 都市デザイン科 教授）
太田 達男 （財団法人公益法人協会 理事長）
加藤 種男 （横浜市芸術文化振興財団 専務理事・事務局長／財団法人アサヒビール芸術文化財団 事務局長）
加藤 恒夫 （社団法人企業メセナ協議会 専務理事）
島 久美子 （特定非営利活動法人わかやまNPOセンター 副理事長）
田中 皓 （財団法人助成財団センター 専務理事・事務局長）
筒井 のり子 （特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会 代表理事／龍谷大学 社会学部 教授）
仲川 順子 （特定非営利活動法人奈良NPOセンター 理事長／地球市民フォーラムなら 事務局長）
並河 恵美子 （特定非営利活動法人NPO芸術資源開発機構 代表理事／アートNPOリンク 理事）
藤井 敦史 （立教大学 コミュニティ福祉学部 准教授）
藤井 絢子 （滋賀県環境生活協同組合 理事長）
藤田 和芳 （大地を守る会 会長）
星野 智子 （有限責任中間法人環境パートナーシップ会議 事務局長）
宮城 治男 （特定非営利活動法人ETIC. 代表理事）
米良 重徳 （特定非営利活動法人岡山NPOセンター 代表理事／吉備国際大学 福祉学部 教授）

参考資料

講師やパネリストとしての活動一覧

※日付順

日付	担当	主催団体	テーマ	場所
4月～7月	田尻	法政大学	NPOボランティア論 (週1回全13コマ)	法政大学
4月12日	田尻	自治大大学校	講義「NPOと行政」	東京都立川市
5月10日	田尻	福岡市市民局コミュニティ推進部 市民公益活動推進課	講演：NPOと行政との共働について	福岡県福岡市
5月22日	新田	東京しごと財団	講演：「多様な働き方セミナー」	東京都
6月4日	田尻	三洋電機(株)	講演：「全社ボランティア担当者会議」	群馬県
7月2・4日	田尻	損保ジャパン	講演：「新人総合職員研修」(2回)	東京都調布市
7月19日	新田	YMCAコミュニティサポート	ワークショップ：団体パワーアップの秘訣	神奈川県横浜賀市
8月4日	新田	日本芸能実演家団体協議会	講義：芸団協セミナー2008「芸術団体の経営カイゼン大作戦」	東京都新宿区
8月6日	山岡	国際長寿センター	講演：長寿社会グローバルインフォメーションジャーナル座談会	東京都港区
8月27日	田尻	沖縄県社協	講演：公益法人制度改革についての学習会	沖縄県那覇市
8月28日	田尻	福祉医療機構	講演：助成金の活用方法	沖縄県那覇市
8月29日	田尻	沖縄県社協	講義：NPO活動支援セミナー：上手なお金の集め方	沖縄県那覇市
9月2日	新田	JIVRI-ボランティア活動国際研究会	パネラー：日韓社会貢献シンポジウム「企業人のボランティア活動は今」	東京都千代田区
9月10日	田尻	宮城県社会福祉協議会	講義とWS：災害ボランティアセンター運営スタッフ養成研修 スキルアップ編	宮城県仙台市
9月11日	田尻	高知県ボランティア・NPOセンター	高知県ボランティア・NPOセンター第36回運営委員会全体会	高知県
9月12日	田尻	高知県社協	講演：「これからの地域福祉のあり方について」 「共同募金改革について」	高知県
9月19日	坂口	前橋市社会福祉協議会	講義とWS：広報スキルの向上について	群馬県前橋市
9月26日	坂口	富山県民ボランティア総合支援センター	講義：NPOにおける人材育成について	富山県富山市
10月8日	萩原	調査隊おきなわ	講演：シマおこし研修交流会 IN やんばる	沖縄県那覇市
10月9日	山岡	企業メセナ協議会	企業メセナ協議会調査部会研究報告&ラウンドテーブル	東京都港区
10月17日	山岡	JIVRI	講演：シリーズ・ノンプロフィット講座8	日本NPOセンター
10月18日	山岡	NPO法人多摩サロン	自治体のNPOへの寄付に対する独自税制に関する事例研究 と討論会	東京都多摩市
10月20日	山岡	福祉医療機構	講演：民間活動支援プロジェクト勉強会	東京都港区
10月21日	田尻	アドバイザーネットワーク神奈川	講演：いまどき、これからのNPO	かながわ県民センター
10月21日	田尻	かながわ県民活動サポートセンター	“あらためて考える” ボランティア活動支援施設に期待される 役割	かながわ県民センター
10月27日	山岡	アドバイザーネットワーク神奈川	講演：協働事業のデザインと設計	かながわ県民センター
10月30日	田尻	みやぎNPOプラザ	講演：公益法人制度改革の基本を学ぶ	宮城県仙台市
10月30日	田尻	杜の伝言板ゆるる	講演：事例から学ぶ!NPOと行政の協働	宮城県仙台市
10月31日	坂口	早稲田大学大学院	講義：NPO概論(大橋ゼミにて)	東京都渋谷区
10月31日	田尻	宮城県社会福祉協議会	講義とWS：災害ボランティアセンター運営スタッフ養成研修 スキルアップ編	宮城県仙台市
11月7日	田尻	全国曹洞宗青年会	講義：災害時における各曹青会と全曹青との協力・連携に ついて	東京都港区
11月10日	山岡	法政大学NPOプラットフォーム研究所	パネリスト：NPO法10周年記念シンポジウム	東京都千代田区
11月14日	田尻	東京海上日動	「東京海上日動CSRテーマダイアログ」	東京都
11月15日	田尻	茨城NPOセンター・commons	commons10周年記念式典対談	茨城県水戸市
11月15日	新田	かわさき市民活動センター	講義とWS：がっばり活動資金力アップ	神奈川県川崎市
11月19日	田尻	群馬県NPO・ボランティア推進課	講演：公益法人制度改革について	群馬県庁
11月19日	坂口	練馬区ボランティアセンター	講義とWS：NPO研修「会費・寄付」	東京都練馬区
11月20日	田尻	群馬県NPO・ボランティア推進課	講演：NPOと行政との協働	群馬県庁
11月25日	山岡	公益法人協会	公益法人制度改革と市民社会の新たな展望	東京都千代田区

日付	担当	主催団体	テーマ	場所
11月25日	田尻	一橋大学	講義：企業社会論、NPOの現状と課題、NPOの支援の在り方	一橋大学
12月2日	坂口	練馬区健康福祉事業部	パワーアップカレッジ「社会福祉活動の立ち上げ・運営～資金調達の実務～」	東京都練馬区
12月16日	田尻	全国社会福祉協議会	災害ボランティアセンター運営支援者研修	東京都千代田区
12月17日	山岡	三重県男女共同参画・NPO室	みえパートナーシップ宣言10周年事業基調講演・講演記録原稿校正	三重県津市
12月21日	新田	かわさき市民活動センター	講演：助成金交付団体交流会	神奈川県川崎市
1月13日	坂口	立教大学	セカンドステージ大学	東京都豊島区
1月15日	坂口	宮城県社会福祉協議会	災害ボランティアセンター運営スタッフ養成研修スキルアップ編	宮城県仙台市
1月19日	田尻	全国社会福祉協議会	ボランティア活動実態調査に関する意見交換会	東京都千代田区
1月22日	田尻	佐賀市市民活動推進課	協働に関する佐賀市職員研修(第一回三役)	佐賀県佐賀市
1月22日	田尻	佐賀市市民活動推進課	協働に関する佐賀市職員研修(第一回課長)	佐賀県佐賀市
1月23日	田尻	佐賀市市民活動推進課	協働に関する佐賀市職員研修(第二回三役)	佐賀県佐賀市
1月23日	田尻	佐賀市市民活動推進課	協働に関する佐賀市職員研修(第一回課長:支所)	佐賀県佐賀市
1月27日	山岡	子ども劇場東京都協議会	NPOにおける運動性と事業性について	東京都渋谷区
1月27日	坂口	千葉大学大学院	講義：NPO活動について講義(ゲスト講師)	千葉県千葉市
1月28日	田尻	全国市町村国際文化研修所	行政と中間支援組織の協働の可能性を考える	滋賀県大津市
1月29日	坂口	チャイルドライン支援センター	講義：事務局職員研修	東京都港区
1月30日	坂口	A Seed Japan	パネリスト：環境NGOと市民の集い	東京都渋谷区
2月3日	田尻	長崎県県民生活部男女参画県民協働課	NPOとの協働推進に関する研修会(課長)	長崎県長崎市
2月3日	田尻	長崎県県民生活部男女参画県民協働課	第2回県民協働推進員当研修会(2回)	長崎県長崎市
2月4日	田尻	佐賀市市民活動推進課	協働に関する佐賀市職員研修(第二回課長)	佐賀県佐賀市
2月5日	田尻	佐賀市市民活動推進課	協働に関する佐賀市職員研修(第一回推進員)	佐賀県佐賀市
2月5日	田尻	佐賀市市民活動推進課	協働に関する佐賀市職員研修(第二回課長:支所)	佐賀県佐賀市
2月6日	田尻	佐賀市市民活動推進課	協働に関する佐賀市職員研修(第三回課長)	佐賀県佐賀市
2月6日	田尻	佐賀市市民活動推進課	協働に関する佐賀市職員研修(第二回推進員)	佐賀県佐賀市
2月5日	山岡	福祉医療機構	民間活動支援プロジェクト勉強会	東京都港区
2月13日	田尻	山形県県民文化課県民活動推進室	都道府県における平時・災害時の災害ボランティア支援の取り組みと対応	山形県山形市
2月17日	田尻	仙台市共同募金委員会	共同募金運動改革の動向	宮城県仙台市
2月17日	田尻	大泉市	気軽にボランティア～まずは身近なところから～	群馬県大泉市
2月18日	田尻	シニア自然大学	自然環境NPO先進事例報告シンポジウム	大阪府吹田市
2月19日	田尻	富山県民ボランティア総合支援センター	NPOの資金調達術～組織活動の安定化・継続課のために～	富山県富山市
2月19日	坂口	チャイルドライン支援センター	講義：事務局職員研修	東京都港区
2月20日	田尻	富山県共同募金会	共同募金会市町村支会事務局長・共同募金改革推進委員会委員合同会議	富山県富山市
2月23日	山岡	ふくおか社会貢献活動表彰受賞式典記念講演	ふくおか社会貢献活動表彰受賞式典記念講演	福岡県福岡市
2月27日	田尻	ふくおかNPOセンター	NPO・ボランティア講座～資金力を磨こう～	福岡県北九州市
2月28日	坂口	日本ボランティアコーディネーター協会	全国ボランティアコーディネーター研究集会 基調シンポジウム・分科会講師	
2月28日	田尻	ふくおかNPOセンター	NPO・ボランティア講座～資金力を磨こう～	福岡県中間市
3月5日	田尻	愛媛県社会福祉協議会	ボランティアコーディネーター力向上研修会	愛媛県松山市
3月6日	田尻	ふくおかNPOセンター	NPO・ボランティア講座～資金力を磨こう～	福岡県宗像市
3月7日	田尻	ふくおかNPOセンター	NPO・ボランティア講座～資金力を磨こう～	福岡県久留米市
3月8日	新田	北海道国際交流センター	地球をつなぐ地球市民フォーラム2009	北海道函館市
3月18日	田尻	いしかわ市民活動ネットワーク	活動資金の調達と助成金	石川県
3月19日	田尻	長田区ユニバーサルデザイン研究会	長田区ユニバーサルデザイン研究会第100回記念定例会	兵庫県長田区
3月20・21日	田尻	垂水市	NPO法人設立講座	鹿児島県垂水市
3月24日	坂口	宮城県社会福祉協議会ボランティア総合センター	地域課題におけるボランティア活動と地域福祉活動の連携	宮城県仙台市

委員会等、委員関係

担当	委員会名等	主催団体
萩原	ワーキンググループ公募委員選考会	千葉県
田尻	高知県ボランティア・NPOセンター アドバイザー	高知県ボランティア・NPOセンター
田尻	社団法人シャンティ国際ボランティア会 アドバイザー	シャンティ国際ボランティア会
田尻	安心・安全で持続可能な未来に向けた社会的責任に関する円卓会議準備委員会	内閣府
田尻	ISO/SR国内委員会	日本規格協会
田尻	「広がれボランティアの輪連絡会議」幹事	広がれボランティアの輪
田尻	中央共同募金改革プロジェクト 企画推進委員	中央共同募金会
田尻	災害ボランティア活動支援プロジェクト会議 幹事	中央共同募金会
田尻	ファイザープログラム選考委員	ファイザー(株)
田尻 (新田)	「全国ボランティアフェスティバルにいがた」事業評価委員	全国社会福祉協議会
坂口	中央共同募金改革プロジェクト 企画推進委員会専門部会 委員	中央共同募金会
坂口	社会貢献アドバイザー委員	真如苑
坂口	『ボランティア情報』編集委員長	全国社会福祉協議会
新田	平成20年度ボランティア・市民活動団体助成金交付事業における審査会審査員	鶴ヶ島市社会福祉協議会
新田	平成20年度 ナレッジリサーチ事業 事業型NPO法人の現状と中小機構の支援課題	中小企業基盤整備機構